



はつらつセンター

会報 79号

令和2年9月25日

小山シルバーだより



「コキア」(間中橋西側) 撮影/塚野 京会員

主な記事の内容

- P253 令和2年度定時総会開催
- P4 令和2年度表彰
- 親睦会からのお知らせ
- P5 理事会・各部会報告
- 今後のセンター運営について
就業情報の速やかな提供と
ホームページの活用
- P6 新型コロナウイルス問題
新しい生活様式を
実践していきましょう
会員はつらつコーナー
- P7 新職場紹介
手作りマスクの寄贈
- P8 シルバーフェスタの中止と
地区別クリーン作戦の実施
- エアコンクリーニングの取組み
- 職群班班長会議開催
- 地区役員会議開催
- 入会説明会のご案内

健やかで活力ある高齢社会の維持・発展への寄与を目指して

公益社団法人 小山市シルバー人材センター



令和2年度定時総会のお知らせ(要旨)

理事長 生井克明

本日、令和2年度の定時総会を開催しましたところ、皆様にはお忙しい中、ご出席を頂き、誠にありがとうございます。

令和2年に入り、新型コロナウイルス問題が発生し、「新しい生活様式」の実践が求められます。そのため、今回の総会は極力書面による参加をお願いしました。

センターの運営にご協力・ご支援を頂いています。小山市を始めとする関係者の皆様、日頃より熱心にご就業して頂いています。会員の皆様はこの場をお借りし、感謝申し上げます。

昨年度のセンターの実績は請負金額において、2億9千98万円、中期計画目標の3億393万円には届きませんでした。

請負金額が目標に届かなかったのは、適正就業を図るため、請負契約から派遣契約に切り替えたこと、公共部門の減少と大型スーパの契約が年度途中で切れたことが大きく影響しています。派遣契約は2,180万円と伸びましたが、請負の減少を埋めることはできませんでした。

一方、会員数は、出前説明会を桑地区・間々田地区でも開催する他、年2回の市内全戸配布のチラシでも入会を呼びかけましたが、前年比6名減の646名となってしまいました。国が進める年金制度の改正と働き方改革が大きく影響し、65歳を超えて就労する方が増えていることが影響していると思われる。

今年度から始まる第4次中期計画の中で「会員への速やかな就業情報の提供」と「事業所訪問による民間部門の拡充」を重要事項としています。会員への速やかな就業情報の提供に努め、「顧客を待たせない」「できる仕事は確実に受注すること、事業所への従来の表敬訪問から「提案できるセンター」を目指すこととしています。初めは小さい仕事が増えると思いますが、小さい仕事も確実に遂行することによりセンターの有用性・信頼性を高めていくことが大切だと思います。

新型コロナウイルス問題もあり、何かと大変な時期ですが、「お客様を大切に」をモットーに事業を進めていきたいと思えます。これからは暑い日が続きますので、健康維持と安全就業に心がけられますようお願いいたします。

最後に、皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げます。ご挨拶といたします。

来賓挨拶

小山市長 大久保寿夫 様 (当時)

大久保市長におかれましては7月30日を以て、任期満了により退任されましたが、総会にご出席頂き、激励のご挨拶を頂戴しました。

ご出席頂いたご来賓

小山市保健福祉部長 浅見貴幸 様

議案審議リスト

議事内容については、報告事項①「令和元年度事業報告」、②「令和2年度事業計画及び計算書類等について」の2件、決議事項①「令和元年度計算書類等の承認の件」の1件、それぞれ議案どおり承認可決されました。

令和2年度事業計画について

「家庭・事業所・公共団体等から就業機会を得て、会員に提供し、会員の生きがいづくりを支援し、地域社会に貢献する」

〈事業運営〉

〔1〕就業機会の提供

- ・就業情報の速やかな発信
- ・会員データ管理による効率的な就業の提供
- ・公募制推進による就業機会の均等
- ・相談窓口の活用

・就業先の拡大（事業所訪問、派遣の普及、独自事業の開発、女性向け就業の開拓）

〔2〕普及啓発事業

- ・普及啓発促進月間の充実
- （地区別クリーン作戦、シルバーフェスタ）
- ・「シルバーだより」「チラシの全戸配布」
- ・ホームページの充実

〔3〕安全就業と適正就業の推進

- 「安全はすべてに優先する」を合言葉に
- 【事故ゼロ】を目指す

・安全パトロール、職場訪問

・安全就業、交通安全等の研修実施

・事故を検証をし、再発防止に努める

・「適正就業ガイドライン」の周知徹底

〔4〕会員数の拡充

・入会説明会、研修会、面談会

・出前説明会

・女性委員会の活性化、会員の増強

・未就業会員のフォローアップ

〔5〕地区活動の推進

・会員間のコミュニケーションの強化

・地区会議、地区別クリーン作戦の支援

〔6〕地域貢献活動

・地域の需要に応え、シルバーの有用性を高める

・各種地区行事への参加

〈法人運営〉

「開かれたセンター運営を目指す」

〔1〕運営体制の強化

・事務の効率化と経費節減

〔2〕定款に定める会議の開催

・理事会、総会

第四次中期計画が始まるにあたり

第三次中期計画の総括から

第三次中期計画を振り返りますと3年前、日銀は景気の基調判断を「緩やかな拡大に転じつつあ

る」としていたとおり、シルバーの実績も一年目、二年目と順調に延びてきました。しかしながら三年目は派遣への切替えに加えて、公共部門の受注減・大口契約の打ち切りがあり、目標には届きませんでした。

その間、就業開発に向け、事業所訪問・独自事業の立ち上げに取り組んできました。事業所訪問を通じて、臨時的・短期的なお仕事を頂くことがありましたが、就業に結びつかないことがありました。確実に受注するという目標を設定し、第四次計画においては就業情報の速やかな提供を第一の課題としました。

また、事業所訪問をしても、「儀礼的な訪問」としか認識して頂けなかったかと反省しました。その為、提案できる頼りになるシルバーを目指すこととし、新しいステップの展望に向けたスローガンとしました。

独自事業として、自転車のリサイクルに取り組み、販売にまで至りましたが、自転車技士等の資格を持った会員が死亡・退会されたため、現在休止しています。そこで今「エアコンのクリーニング」に取り組んでいます。皆様の知恵をお借りしながら進めていきたいと思っておりますのでよろしくお願ひします。

お仕事の問い合わせがあっても、就業する会員がいなければ就業が成立しません。会員の皆様のご理解とご協力をお願いします。

令和2年度表彰

(敬称略、順不同)

◆他の模範となる会員 7名

各就業先において、模範となる就業に取り組まれました。



子育て支援班 伊沢和子(大谷B)



小山総合公園 平田定男(間々田)



小山駅東公共駐輪場 青木利夫(大谷A)



パソコン教室 宮内 孟(桑絹)



小山総合公園鏡前管理 唐鎌弘孝(小山B)



植木班 山中英雄(大谷B)



小山駅東公共駐輪場 山中照雄(間々田)

◆センターの発展に貢献した会員 1名

センターでは筆耕を担当しています。

ご自宅で書道教室を開きながら、地区委員を長年務めました。



間々田 地区委員 柳田みち子

◆永年勤続表彰 10年 53名

- | | |
|------------|------------|
| 柴崎 四六(間々田) | 石嶋 三夫(大谷B) |
| 佐藤 勝喜(小山A) | 大出 政勝(美田) |
| 糸賀 正(小山A) | 中島 一雄(大谷B) |
| 佐藤 嶺男(桑絹) | 星 和光(大谷A) |
| 生駒 勝己(大谷B) | 川上 宏(桑絹) |
| 鈴木 武司(桑絹) | 安藤 和夫(間々田) |
| 藤本 梅吉(大谷A) | 北野 恵治(桑絹) |
| 高木 富江(間々田) | 金子 和義(大谷A) |
| 中村 夏子(桑絹) | 大橋 良子(間々田) |
| 仁平 洋介(桑絹) | 甲斐 照幸(大谷A) |
| 橋本 文子(小山B) | 高瀬 正明(小山B) |
| 小嶋トミ子(小山B) | 二階堂 隆(小山A) |
| 鶴見 勝夫(大谷A) | 深澤 修彦(大谷B) |
| 塚田 秀夫(大谷B) | 酒寄 勝(桑絹) |
| 石塚 馨(桑絹) | 葛西 洋範(桑絹) |
| 吉見 允孝(間々田) | 木濟 雅幸(桑絹) |
| 森谷 直純(小山B) | 大橋 章(小山A) |
| 石井不二子(大谷B) | 知久 菊江(間々田) |
| 斎藤 優(桑絹) | 斉藤 弥生(間々田) |
| 細田 澄恵(間々田) | 白石 洋雄(小山A) |
| 奥山 博之(小山B) | 松島 茂司(小山A) |
| 小杉 次男(大谷B) | 山谷 登(桑絹) |
| 松本 和直(小山A) | 渡部 栄(小山B) |
| 露木 正夫(小山B) | 瀧澤ハルエ(大谷B) |
| 大森不二子(間々田) | 松田 真一(大谷A) |
| 唐鎌 弘孝(小山B) | 君川 勝彦(桑絹) |
| 伊沢 和子(大谷B) | |

◆喜寿祝いを受けられた方々 (会員親睦会)

- | | |
|------------|-------------|
| 福嶋 耕造(東城南) | 敬称略・順不同22名 |
| 三好總太郎(西城南) | 黒坂 旭(羽川) |
| 阪井 清(小山) | 横山 武弘(延島) |
| 藤本 梅吉(中久喜) | 川上 宏(向野) |
| 小嶋トミ子(外城) | 北野 恵治(喜沢) |
| 金子タミ子(間々田) | 稲葉 次郎(出井) |
| 野中 勲(犬塚) | 南木 久子(横倉新田) |
| 吉田 勤(若木町) | 小曾根鶴代(南和泉) |
| 館野 延司(間々田) | 六谷 幸三(八幡町) |
| 中野 文江(扶桑) | 河西 邦夫(東城南) |
| 岩村 計行(本郷町) | 小笠原洋司(駅東通り) |
| | 原部 勝人(扶桑) |

親睦会からのお知らせ

今年度の総会は新型コロナウイルスの影響をうけて、議案書を配布し、ご意向等は親睦会役員に寄せて頂くという形をとることにさせて頂きました。集約の結果、ご意見、ご質問、ご異議等はありませんでしたので議案書の内容で活動を進めさせて頂きます。本年度も会員皆様のご協力、ご理解をよろしくお願い致します。

- ・年内の予定は次の通りとなります
- ・秋の日帰りバス旅行(中止)
- ・けんこうウォーキング実施(別途通知)
- ・11月26日(木)、コースは鎌倉街道(小山市内)
- ・30周年記念品の配布

増田親睦会会長

掲 示 板

● 理事会

令和2年度第1回 (4月23日)

- * 正会員・男性2名の入会を承認
- * 就業に係る研修・事務引継ぎ等の手当て規程一部改正
- * 職群班の設置及び運営基準の一部改正

令和2年度第2回 (5月14日)

- * 正会員・女性1名の入会を承認
- * 令和元年度事業報告・計算書類等の承認
- * 令和元年度表彰者の承認

令和2年度第3回 (6月25日)

- * 正会員・男性5名、女性2名の入会を承認
- * 普及啓発促進月間行事の実施について
- * 第4次中期計画・実施計画の立案について

令和2年度第4回 (7月22日)

- * 正会員・男性6名・女性2名の入会を承認
- * 嘱託職員の休日及び休暇に関する規則の一部改正
- * 第4次中期計画実施の検討状況について

● 総務部会

令和2年4月7日

- * ラクらくプリントの導入(業務の流れをフォロー中)
- * 事務局のメール・ウェブメールを使うことになった

令和2年5月12日

- * 事務所における除草・植木の業務の流れの解析を進める
- * 公募後の就業準備の研修手当について

令和2年6月2日

- * 総会の準備、総会進行支援について
- * 表彰規定改正の検討

令和2年7月7日

- * 小中学校15校の消毒作業・募集をホームページに記載
- * 第4次中期計画資料の作成

● 事業部会

令和2年4月2日

- * 新型コロナウイルス感染者が発生した場合の対応について

令和2年5月7日

- * 手作りマスク200枚、社会福祉協議会へ寄贈予定
- * 職群班班長会議(4月24日、5月1日)実施

令和2年6月4日

- * 新型コロナウイルスの影響で中断中の活動計画を下半期に計画する
- * 新規分野の開拓(農業支援、空き家対策、墓地管理)の活動計画を検討

令和2年7月2日

- * 熱中症予防の新しいチラシを配布、安全就業の徹底を図る
- * 第4次中期計画の活動計画資料作成

● 広報部会

令和2年4月10日

- * シルバーだより第78号の編集
- * かわら版20号の発行について

令和2年4月24日

- * シルバーだより第78号の校正

令和2年5月8日

- * 6月発行予定の市内全戸配布のチラシについて
- * シルバーだより第78号の校正
- * リーフレット等資料の作成について

令和2年5月22日

- * シルバーだより第78号の配布について
- * 市内全戸配布チラシについて

令和2年6月12日

- * シルバーだより第79号の発行について
- * かわら版21号の発行について

令和2年6月26日

- * シルバーだより第79号の編集企画
- * 就業情報のホームページ掲載について

令和2年7月17日

- * シルバーだより第79号の編集
- * 11月全戸配布チラシ・記載内容の提案募集

令和2年7月31日

- * シルバーだより第79号の編集校正
- * 第4次中期計画の立案について

今後のセンター運営について 就業情報の速やかな提供と ホームページの活用

このことは前号のシルバーだよりにも掲載しましたが、趣旨としましては、インターネットを活用して、なるべく多くの会員に知らせること、就業情報を速やかに知らせることにより受注もれがないようにしたいとの考えによるものです。

6月29日付けの通知にて、会員全員向けに「学校消毒作業従事者」を募集しましたが、このことについてはセンターのホームページにも掲載しました。

今回は、センターからの諸通知の発送に併せることが出来ましたが、今後はホームページを活用することを研究し、発信していきますので、ホームページに注目して頂きますようお願いいたします。ホームページを見る環境のない方には、事務所の掲示板にコーナーを設け、掲示します。草取り、植木の剪定のように既定のお仕事以外で初めて聞くお仕事もあるかと思えます。就業を拡大していくためには、挑戦していくことが大切だと思いますので、皆様のご理解・ご協力をお願いします。

シルバーだよりの前号にも掲載しましたが、今後は会員のメールアドレスの登録状況を見ながら、条件を整えば、会員への就業情報のメール発信に繋がっていきたくと考えています。

QRコード読取機能付きのスマートフォンで読み取ると簡単にアクセスできます。



http://oyama-sjc.or.jp http://oyama-sjc.or.jp

新型コロナウイルス問題

新しい生活様式を実践していきましょう

今後も新型コロナウイルスへの感染拡大の恐れがあります。これからもシルバーで活動していくために次のことに注意していきましょう。

(1)日常生活での注意点

- ・こまめに手洗い・手指消毒・換気。
- ・毎朝の体温測定と健康チェック。発熱や風邪症状がある場合は自宅で過ごす。
- ・人との間隔はできるだけ2m（最低1m）空け、話をするときは症状が無くてもマスクを着用する。
- ・帰宅したら、まずは手や顔を洗う、できるだけすぐにシャワーを浴びて着替える。
- ・感染流行地域への移動や旅行は控える。

(2)就業時の注意点

- ・いつ、誰とどこであったか記録しておく。
 - ・買い物に行く時、公共交通機関を利用する時は、混雑する時間帯を避け、会話は控える。
 - ・飲食の際は、横並びで間隔を空け、会話を控える。回し飲みや大皿からの取り分け、飲食物の手渡し、食器の共用は避ける。
 - ・就業する時は健康チェックし、参加者を記録する。
 - ・就業前後の会話は控え、就業後は速やかに解散。
 - ・椅子やテーブル等、共有の物品はこまめに消毒。
 - ・熱中症予防のためマスクを外して屋外作業を行う際は、人と人との距離を2m以上離し、会話は控える。
- (小山市健康増進課指導による)



会員はつらつコーナー

お元氣な会員の紹介

「自然界に魅せられて」

大谷B地区 堀越 昭夫 会員

堀越会員は現在、主に介護認定を受けた方の軽度生活援助の業務を受託し、生活支援として、部屋の清掃・草取りに従事しています。お得意様は5件ほどですが、他に臨時的な草取り・屋外作業も受けています。

入会は平成十三年、市内の工場に勤めていましたが、定年を迎え、会社の先輩がシルバーで就業しているのを知り、自分もと思い入会されたそうです。当初は市内事業所の屋外作業に従事していましたが、5年が過ぎ、交代で現在の就業に変わったそうです。

シルバーでの活動以外では、小山ハイキング会で活動、現在副会長を務めています。他に環境省の「パークボランティア」に所属し、活動されています。日光の生まれで、加えてボーイスカウトとしての経験があり、自然に親しむ機会が多かったことにより、パークボランティアとして、日光の自然に関わっておられます。活動の内容は、日光の自然の紹介、植物の開花調査、外来種の駆除等に势力的に活動されています。

今後とも、ご健康に注意され、ご活躍を続けられますことを祈ります。(取材：広報部会)

新職場紹介！こんな仕事をしていますよ！

小山運動公園グラウンド整備

公園の管理の内、体育施設の受付業務につきましても、小山市の方針変更により施設のメンテナンスも含めて委託することになりセンターでは受注できないことになりました。

このため受付業務はなくなりましたが、受託を受けた業者より新たに「グラウンド整備」のお仕事を委託され、4月1日より会員が従事するようになりました。

会員の声

小山運動公園の本球場はプロ野球チーム「ゴールデンブレーブス」のホームグラウンドです。グラウンド整備はワックス掛けという4種類の作業、及び芝刈り、除草、追肥作業で1セット、特にグラウンド面の高低差調整等々緊張感のある作業です。4名のスタッフで担当していますが天気に左右されるところがあり調整に苦慮しています。一同、安全及び健康に徹して頑張っております。

(取材：広報部会)



新型コロナウイルス対策新規業務受注

このことにつきましても、従事する会員を急募しましたので、会員の皆様は既にご承知かと思えます。

コロナ問題のため、3月から小中学校の休校が続いていましたが、5月末に緊急事態宣言が解除され、6月から本格的に授業が再開されています。

小山市教育委員会から子どもたちが安心して学校生活が送れるようにするためのお手伝いとして、小規模学校の施設の消毒業務を受託しました。お仕事は8月からで、15校に2人ずつ30名の会員が従事します。

7月に入り、市内の感染者が急激に増え、心配されますが、自らも感染に注意しながら子どもたちのためによりしく願っています。



手作りマスクの寄贈



令和2年に入り、新型コロナウイルス問題が発生し、未だ先が見えない状況が続いています。対策としてマスク着用が呼びかけられ、マスクの需要が急激に高まり、4月当時は手に入りにくい状況となりました。

このため、女性委員会より手作りマスクの制作の提案があり、取り組んで頂きました。15名の会員がそれぞれ、ご自宅で制作され、200枚の手作りマスクが集まりました。

5月25日、小山市社会福祉協議会の善意銀行に寄贈しました。寄贈されたマスクは必要に応じて、困っている方に配布されます。

(このことにつきましては、かわら版21号にも掲載しましたが、改めて報告するものです。)

シルバーフェスタの中止と 地区別クリーン作戦の実施

今年のシルバー事業普及啓発促進月間の行事については、新型コロナウイルス問題が発生し、各種事業が延期、又は中止となつていきます。緊急事態宣言が解除され、GOTOキャンペーンが始まり、少し明るい光が見えました。しかしながら感染者数が増えている状況を踏まえ、どうするかを検討してまいりました結果、「シルバーフェスタ」については、今年度中止とさせて頂きます。なお、地区別クリーン作戦につきましては、屋外で実施するものですので、手指消毒を徹底し、注意して実施して頂くこととしますので、よろしくお願ひします。

エアコンクリーニングの取組み

現在、独自事業として、「エアコンクリーニング」ができないか、研究しています。去る7月21日賛同者による研究会が開催されました。参画者募集中(経験者歓迎)



職群班班長会議開催

例年、年度初めは全班長が一同に会し、開催していますが、新型コロナウイルス対策のため、4月24日と5月1日の2日間にわたり実施しました。



理事長の挨拶の後、伊澤理事から前年度の職場訪問・安全パトロールの結果報告があり、続いて、藤倉副理事長から公募により就業する時の研修手当の説明がありました。最後に新型コロナウイルスに対する注意と発生時の対応策の説明がありました。

地区役員会議開催

職群班班長会議同様、新型コロナウイルス対策のため、5月28日、29日の2日間の午前・午後の4回に分かれ開催されました。

理事長の挨拶の後、第四次中期計画が策定されたことが報告され、続いて令和2年度普及啓発促進月間の計画について説明がありました。



最後に今年度の総会について、新型コロナウイルス対策のため、極力書面での参加が呼びかけられ、欠席の場合、書面による質問を受け付けることが説明されました。

会員数

令和2年8月1日現在		
	人数	総数
男	479人	595人
女	116人	

契約金額

令和2年4月～7月累計		
請負契約	前年	100,666,711円
	当年	87,058,767円
	比較	△13,607,944円
派遣契約	前年	8,543,410円
	当年	4,573,740円
	比較	△3,969,670円
総契約額	前年	109,210,121円
	当年	91,632,507円
	比較	△17,577,614円

入会説明会のご案内

令和2年10月6日(火)午後1時30分から
令和2年11月10日(火)午後1時30分から
令和2年12月1日(火)午後1時30分から
令和3年1月5日(火)午後1時30分から
※会場は、シルバー人材センター研修室です。

会報 シルバーだより第79号

発行日 令和2年9月25日
発行所 小山市シルバー人材センター
〒0285(28)4130
電話 0285(28)4130
〒32310829
小山市東城南5丁目15番地8
広報部会

